

# リトルハウス通信

NO,172 2019年7月15日発行 発行責任者：梁瀬

住所：〒175-0082 板橋区高島平9-24-4 電話：03-6361-0596・fax：03-6361-0597

NPO法人アドボケート会：<http://www.advocate.or.jp/little-house.shtml>

**オークション用の品物集めております。  
なにかございましたら、リトルハウスまでご連絡下さい。**

## 二輪草 粉せっけん 販売しています！

(ヤフーオークション出品中・スマイルマーケット高島平駅ナカ店でも販売しています！)

- 使用済み植物油を回収して作るリサイクル商品です余分な添加物は一切含まれていません。
- **洗濯**にお使いください。
- せっけんは油汚れに強く、その洗浄力は換気扇にも使えます。
- 炭酸ソーダはアルカリ性 (PH10) を保つことで、せっけんの**強い洗浄力**を保ちます。
- せっけんを作る際、グリセリンが生じます。グリセリンは皮膚の保湿成分として広く持ち用いられています。このグリセリンを捨てることなくそのまま利用しています。
- 形状は微粉末ですので水に溶けやすい。
- 生分解しやすい。(使用后、2週間で自然界の成分に分解致します。)
- 500ml ペットボトルで100円。(300g)
- 固形タイプ 100円 (パッケージが新しくなりました)そのほかに2L・400円で販売させて頂いています。
- **食器洗い**にも使えます。別容器に分けて水溶液にしておくと便利です。
- **油汚れ・強い汚れに優れている・泡切れが良い。**

**注意** 強いアルカリ性を持っていますので、身体の清浄には使わないで下さい。



←ボトル(贈り物によいです)

200g 200円です！

詰め替えれば、何度でも使用できます。

## 「令和最初の」外出レク…6月5日



西台「天狗」でランチ会



「天狗」前で記念撮影



飛鳥山散策



かき氷で一息



## 板橋区精神保健福祉連絡会総会(ひあしんす城北)から

### 板橋区の取り組みについて…7月4日

通常総会に入る前、板橋区福祉部障がい者福祉課の係長の方々から令和元年度における区の取り組みについてお話がありました。

- 1 第5期障がい福祉計画・第1期障がい児福祉計画の改定作業
- 2 手話言語条約の制定
- 3 向原跡地における生活介護・重症心身障がい通所施設開設準備
- 4 発達障がい者センターの開設準備
- 5 ユニバーサルデザインの取り組み

4の発達障がい者センター、これは3の施設・向原3丁目7-1に建設される施設の中に、板橋区委託の形で設けられるようです。

#### **板橋区在住・16歳以上 成人期の発達障がいの相談支援機関**

- ① 相談支援
- ② 個別支援
- ③ 居場所支援(利用者、家族交流の場として)

施設の建設より先駆け、発達障がい支年度より準備室を設けてスタートするようです。

発達障がいは対応が難しいとされている一方、都の研修リストに「発達障がい者への認知行動療法を学ぶ」「発達障がい者の就労支援」という内容の研修も見られるようになり、そのスキルは少しずつですが形成されつつあります。連携・共有を通じて学び、何らかの形で活かしたい事業と感じました。(梁瀬 光輔)

**名刺・はがき・封筒印刷・・・注文おねがいします！**

**名刺 100枚 1000円 両面印刷は、1300円です。  
裏面が、表面印刷の80%相当の文字入力の場合1600円です。**

板橋区の職員の皆様・・・名刺の注文は、ぜひリトルハウス  
にお願い致します。高島平地域の方へ、サービス価格30  
枚300円から受けています。(ロゴ入りません)  
その他各種はがき印刷・デジカメ画像現像などなんでもご相談下さい！

**特定非営利活動法人アドボケート会正会員・賛助会員**

**○正会員 年一回の総会に出席して頂ける方**

**(入会金…初回年度のみ: 1000円**

**年会費: 1000円)**

**賛助会員 アドボケート会(リトルハウス)の活動に**

**支援頂ける方**

**(年会費: 1000円)**

**この場合の1年間はどちらも**

**4/1～3/31までです。**

**郵便振替口座番号: 00190-4-706343**

加入者名: 特定非営利活動法人 アドボケート会

**ご支援の程**

**よろしくおねがいいたします。**

#### **編集後記**

最近 障がい者手帳取得が難しいと思われた方によ  
うやく取得の知らせを頂いた。これは喜ばしいこと  
であると同時に課題でもある。この課題に限らず、今  
までの事柄を「当たり前」と決めずに検証していく必要  
性を感じた。

説明に関しても同じ。私にとっての「当たり前」の  
感覚は他人にとって違う。逆も然り。

時と場合にもよるが、コミュニケーションにおいて  
相違や違和感を覚えても「当たり前」と言わず・思わ  
ずに具体で向かう。常に心掛けていきたい。

個人的には、やたら「当たり前」を連発される方々  
の当たり前ほど「当たり前ではない」事が多いと感じ  
ている。他人の振り見て我が振り直すか(梁)

#### **今後の予定**

**11月 一泊旅行**

**※今年度は新潟・ニューグリーンピア津南(宿泊)を予定しています。**